

回 覧 地域の皆様へ

「JR 駅からハイキング（佐貫町駅コース）」を実施いたします。

[開催日] 令和7年 12月 19日（金）、20日（土）、21日（日）の3日

約 10 km（約 4 時間） 来訪者自由散策

[対 象] 一般 （参加費無料、※要受付 佐貫町駅）

[目 的] 公共交通の利用促進と地域活性化、観光資源の掘り起こし、地域の魅力を発信すること。

[主 催] J R 東日本千葉支社

[共 催] 富津市観光協会

[協 力] 佐貫まちづくりいしずえ研究会、像法寺 他

[行 程]



※詳しくは裏面のマップをご覧ください。

[受 付] JR 佐貫町駅 午前 9 時から正午まで

コースマップ、資料、ちょっぴりプレゼントをお渡しします。

[お問合せ] 富津市観光協会 事務局 TEL 0439-80-1291

富津市観光協会 HP→



たび旅 富津

[当日の催行についてのお問合せ先]

JR 駅からハイキング事務局 TEL 03-6386-9503



コース番号 323

開催期間 **12月19日(金)～21日(日)** (雨天決行)
2025年

さぬきまち

内房線 佐貫町駅

TOWN 開 ほとんど 平坦

特典・告知

- 富津市観光協会からちよびりプレゼントがごさいます。
- 像法寺では船乗り観音を特別公開します。(10:00～14:00)

里見氏ゆかりの佐貫城址と 頼朝ゆかりの鶴峯八幡神社を巡るハイキング

★コース 歩行距離: 約 10km (約 4 時間 ※無理での見学時間含む)

- 佐貫町駅
- 佐貫城址
- 新獅子海岸
- 鶴峯八幡神社
- 像法寺の船乗り観音
- 宮澤油店
- 内藤家長・松平勝隆・阿部正身の墓
- 佐貫町駅

E 鶴峯八幡神社

草創は奈良時代、元正天皇の養老年間(717～724)と伝える。祭神は菅原別尊・玉衣姫命・神功皇后の三柱で、鎌倉初期に源頼朝・上総介正家による神領の寄進がありました。その後、武田氏の折衝することとなり、永正4年(1507)武田信廉・信秋によって再興され、その時奉納された棟札(市指定有形文化財)が今日まで伝わっています。



スタート受付 9:00～12:00
佐貫町駅
ゴール
※ゴール受付はありませんが、安全にご参加いただくため、16:00までにゴールしてください。



A 佐貫城址

この城は「亀城」と呼ばれ、大手門跡には江戸時代後期に修築した石積みが残っている。本丸跡は標高が70mの台地で北端は人工的に削られて崖となり、残存する城石階からみて豊後流の住居などが存在したとされる。佐貫城の築年代は諸説あるが、真室谷武田氏が築き、その後、里見氏が受け継ぎ、拠点的な城郭として大規模な整備を行ったと考えられ、切岸の規模については里見系列の城郭では随一と書かれている。

- ハイキングコース
- トイレ
- 一般食店
- 花一寺
- CDコープス内の番号

駅からハイキングアプリの
ダウンロードはこちら!



B 内藤家長・松平勝隆・阿部正身・正垣の墓 (市指定史跡)

内藤家長は徳川家康に仕え、佐貫城主として里見義弘の後、明徳内親王の養育に力を注いだ人物。松平勝隆は内藤氏、村井松平氏の松平重忠の城主をへて、1万5千石を領した。勝隆は寺社奉行として活躍、高野山の宗教論争を鎮定するなど幕政に尽力した。その後、城主不在の間があり1710年(宝永7年)に阿部家が城主となり佐貫城を再興した。



C 宮澤油店

(天保5年(1834)に創業された老舗の醤油店(国登録有形文化財)。平成19年建物9件が国の登録文化財に登録された。江戸末期から明治・大正期の集合的な建築様式として貴重な存在。) 醤油の醸造は多量であり、重宝のこの当世ブルーム、醤油スープレ・チャーシューの旨みがいみじみだんだん竹田ラーメンにこれらの醤油を使った店舗があり、ファン多数。



D 像法寺の船乗り観音

